



# 幸養苑だより



## はじめに

### 入所施設の転換期を迎えて



### 〔令和6年度報酬改定を受けて〕



苑長 中村 伸二

昨年末報酬改定率が全体で+1.12%とし、障がいのある方の希望する地域生活実現に向けて、サービスの質等に応じたメリハリのある報酬改定を行うことと示されました。

特に、障害者支援施設では、すべての入所者に対して、地域移行及び施設外の日中サービス利用の希望に応じたサービス利用にしなければならないことを運営基準に規定する方向となりました。（令和6年度から努力義務化、令和8年度からは義務化）それに伴って利用者の自己決定の尊重及び意思決定支援に配慮しつつ、地域移行に関する意向を把握し、定期的に確認するとともに地域生活拠点等又は相談支援事業所と関係を図りつつ措置を講じていかなければなりません。（意向確認担当者の設置等も含め）これは、入所施設の大きな転換となり、別れ道ともなります。「今まで通り」とか「現状維持」は、今後通用せず、いかに地域に開かれ、地域生活において必要な機能を核として抜本的に見直していかなければならないと思います。施設内で完結できる環境ではなく、意向確認等も第三者の視点で評価・検証していかなければならないと思います。より地域との連携を図りながら施設のオープン化と施設機能の還元等検討しながら必要とされる居住支援を再構築する大事な時期を迎えています。以前から地域生活を推進するにあたり必要とされる機能強化を検討し、地域生活拠点も令和3年度より開始しましたが、まさしくこれからは、真の意味で入所施設の真価がとわれることと思います。未だ残っている部分もあるような施設内だけの誤った常識や考え等根本から撤廃して地域生活と言えるだけの居住支援をきちんと利用者の意向に沿って構築していかなければなりません、決して支援者側の都合や言い分で惑わされることなく…より良い居住支援を目指して

## 地域生活拠点事業部

令和5年11月より、矯正センターを退所した発達障害のあるケースを短期入所で支援してきました。

他に受け皿もなく、やむを得ず2月までつないできましたが福祉的環境での限界等を感じ、保護入院へ移行せざるを得ない状況となりました、自らの力量不足を感じながら…

難しいケースであり、なかなかうまく支援を上手く組み立てることができなく課題の多い結果となりました。今回の失敗を糧に再度より良い支援を目指して努力することが唯一失敗を通してこれからできることと実感させられました…令和6年2月には、「地域での専門性向上」に貢献できる

よう新たな就労選択支援が導入される就労支援分野と子ども家庭庁へ移管となった障がい児分野の2回に分けて研修を企画しました。

少しでも地域の障がい福祉分野に寄与できるよう努力していきたいと思っております。



リンクステーションホール3階小会議室にて

# 年末年始



12/31 に例年通り宴会を行いました。

各利用者さん好きなものをご購入しみんなで楽しんで宴会を行っていました。また、正月休み中もお菓子ジュースを食べたり、ゆっくりとくつろいで過ごして有意義な時間を過ごしていたと思います。



## 日用品購入・外食デー

コロナウイルス感染状況が少しずつ収束し、外出に関しても緩和が見られた事から久しぶりとなる外食を計画し出かけてきました。

ファミリーレストラン「ガスト」にて複数あるメニューの中から個々に食べたい物を選択して頂き、「うなぎ」「パスタ」「オムライス」「から揚げ定食」などを注文され、おいしく食べました。

食後のデザート「パフェ・アイス」も別腹の様子でペロリと食べ満足された様子でした。



1月7日、高齢者Gの女性利用者さん外食に行ってきました。「ガスト」へ行き、オムライスやハンバーグ等好きなものを食べてきました。食後はデザート・大好きなコーヒーもドリンクバーで好きなだけ飲んじゃいました。好きなものを目の前にして良い笑顔を見せてくれました。美味しい物を食べ気分転換になりました。ぜひまた行きましょう。



## HAPPY BIRTHDAY

11月 12月 1月 2月の入所利用者さん対象で誕生日のお祝いで少しですがケーキ、ジュースの提供をさせて頂いてます。笑顔みせる方もいれば、不愛想な方もいましたが、皆さん全食べてくれました。





# クリスマス会



地域交流スペースでクリスマス会を開催しました。新型コロナ感染防止対策として利用者と職員での開催となりました。今回はびっくりドンキーのハンバーグとケーキ、ジュースを提供し飲食しました。余興では音楽に合わせて手作り楽器を鳴らしたり前に出て体を動かし楽しませていました。サンタと写真撮影も行いプレゼントを貰い笑顔を見せていました。来年度も利用者が楽しめる会にしたいと思います。

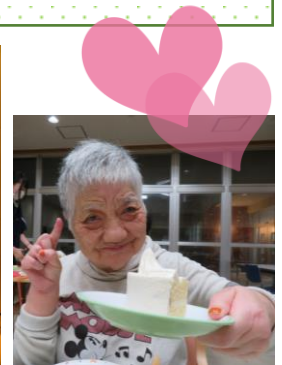


## 育成会クリスマス会



# Merry Christmas!

12/17（日）育成会クリスマス大会に参加してきました。他事業所も多く参加され、顔見知りの利用者さんと交流がありました。催し物ではマジックショーや県内で有名な歌手の聞きなれた歌の披露があり、特に歌がとても盛り上がり楽しんでいました。終了時にはお菓子とクリスマスケーキのプレゼントがありとてもよろこんでいました。苑に帰ってから入所利用者さんと一緒にケーキを美味しくいただきよかったです。





# 餅つき会



1月5日もちつき会を開催。昨年度はコロナウィルスの影響を受け中止だったため2年ぶりとうちの開催となりました。利用者1人ずつ「ヨイショ！ヨイショ！」との掛け声に合わせてペタンペタンと餅をつき楽しむことができました。全員でついた餅にあんみつやきな粉をまぶし昼食時に召し上がり楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も地域参加を忘れず利用者の為の支援につなげていければと思います。来年はさらに志向を凝らした行事にしていきたいと考えています。

# 節分

2月1日(木) 豆まき会無事に行う事出来ました。

支援員が鬼に扮し活動場所を回り、豆の代わりにボールを投げてもらいました。鬼を怖がる利用者さんや積極的にボールをぶついたり、その様子を眺め笑っている方々と様々でした。通所利用者さんにはお土産のお菓子・入所利用者さんにはお菓子・ジュースにて皆で行事を楽しみました。来年度も利用者さんが楽しめる様に準備や感染対策に努めたいと思います。



# 寄贈

青森明の星短期大学の生徒さんより「使い捨て布」を500枚を寄贈して頂きました。

手すりの消毒や苑内の清掃、また非常時の為の保管用として大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



# 訃報

平成16年から通所利用されていた荒木地甲さんですが、令和6年1月17日ご自宅にて呼吸器不全の為、逝去されました。

耕運機やパワーショベルなど機械関係が大好きで、隙を見つけては外へ飛び出してしまうため、その甲さんを追いかけていたところが懐かしく思い出されます。あの屈託のない笑顔が見られなくなってしまったのは本当に寂しいです。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

# 活動予定



	3月	4月	5月	6月
行事予定		お花見 4/22~順次	大型連休 5/3~6	利用者健康診断 6/13
土曜日 開所日	2.16.23日	13日	18.25日	8.23日

※うがい・手洗いを心掛け 食中毒・インフルエンザやコロナ等感染予防をしましょう

法人ホームページ <http://care-net.biz/02/seiyokai> 幸養苑アドレス [koyoen@car.ocn.ne.jp](mailto:koyoen@car.ocn.ne.jp)